

令和5年度全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 令和5年4月18日(火)

2 調査対象 第3学年生徒24名

3 調査内容

(1) 教科に関する調査(国語、数学、英語)

①身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

(2) 生徒質問紙調査(学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査)

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語は、全国平均を上回りました。
数学は、全国平均を下回りました。
英語は、全国平均を下回りました。

(2) 生徒質問紙調査

成果が見られた項目

- 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立などを工夫して発表していましたか。
- 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。
- 学級の生徒との間で話合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。

課題が見られた項目

- 家で自分で計画を立てて勉強していますか。
- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)
- 2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

5 学力向上の取組

今回の調査結果では活用力に関する問題に課題が見られました。本校では今後、次の2点について重点的に取り組んでいきます。

- ・できた・わかったと実感できる「まとめ」と「振り返り」を行う。(ICT機器の活用)
- ・授業との関連を図った家庭学習の工夫と習慣化を図る。

6 保護者・地域の皆様へ

生徒の学習環境・生活環境づくりについて、次の点でご家庭でのご協力をお願いします。

- ・毎日決まった時間に落ち着いて学習や読書をする環境づくりのご協力をお願いします。
- ・携帯電話・スマートフォンなどを所持させる際には、使用時間や利用法など家庭での約束を決め、それを守るようご指導ください。
- ・地域の皆様には、学校教育にご理解ご協力をいただきありがとうございます。今後も、学校行事やPTA行事など、生徒たちの体験的な学習にご理解とご協力をお願いします。